

平成28年 山武市教育委員会第5回定例会 会議録

日 時 平成28年5月18日（水）午後1時30分
場 所 山武市教育委員会庁舎会議室
招 集 者 山武市教育委員会 委員長 小野崎 一男
議 題 議決事項
議案第1号 学校評議員の委嘱について
議案第2号 山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
議案第3号 山武市図書館協議会委員の任命について
議案第4号 山武市文化会館運営協議会委員の委嘱について
議案第5号 山武市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

協議事項

協議第1号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

報告事項

報告第1号 市内幼・小・中・こども園運動会・体育祭への出席について
報告第2号 山武市小学校陸上競技大会結果について
報告第3号 平成28年度山武市青少年スリランカ派遣事業申込状況について
報告第4号 平成28年度山武市少年海外派遣事業計画について
報告第5号 行事の共催・後援について
報告第6号 6月の行事予定について

出席委員 委員長 小野崎 一男
委員長職務代理者 高柳 善江
委員 五木田 孝義
委員 今関 百合
教育長 嘉瀬 尚男

欠席委員 なし

出席した職員の職及び氏名

教育総務課長	伊藤 かほる
学校教育課長	井上 博文
学校教育課指導室長	織本 富生
生涯学習課長	越川 正
スポーツ振興課長	所田 吉泰
文化会館長	市原 修
図書館長	八角 節
松尾公民館長	鈴木 昌子
学校給食センター所長	松崎 和

事務局

教育総務課副主幹	小関 正徳
教育総務課総務企画係主査補	鈴木 慎太郎

◎開 会

○小野崎委員長が挨拶し、午後1時30分開会を宣する。

◎日程第1 会議録署名人の指名

○小野崎委員長が議長となり、高柳委員を指名する。

◎日程第2 会議録の承認

小野崎委員長 平成28年教育委員会第4回定例会の会議録について、事前に配布してありますがいかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

小野崎委員長 異議が無いようなので、平成28年教育委員会第4回定例会の会議録は承認いたします。

◎日程第3 教育長報告

小野崎委員長 教育長報告。教育長からお願いします。

教育長 それでは、資料の1ページ目でございます。4月23日から5月18日までの報告をさせていただきます。よろしく申し上げます。

4月23日、豊岡小で学校の規模適正化・適正配置に関する説明会がございました。その後、山武市のPTA連絡協議会の総会、そして懇親会が行われました。市長もおいでになってメッセージをいただきました。

24日、少年スポーツクラブ連合会の総会が行われました。

25日、ソフトボール協会井上理事長来庁とありますが、計3名の方がお見えになりました。5月28日に関東地区予選の大会が山武市内の会場で行われるということで、そのご挨拶でございました。

同日、成東高等学校の上代校長先生がお見えになりまして、開かれた学校委員の推薦をしていただきたいということで、参っております。

同日夕方、地区校長会の歓送迎会ということで、山武地区全体の歓送迎会がございました。東金市で開催され、この地区の県会議員、その他皆さんそろって、大変大きな会がございました。

28日ですが、社会教育委員会会議並びに懇親会が行われております。

30日、山武市の春季ソフトテニス大会が成東総合運動公園で開

催されております。これは中学生の大会になります。

同日、スリランカのオリンピック委員会の事務局長さんが山武市に来られました。市長、副市長が市内の各施設をご案内いたしましたところ。大変喜んでいただきました。安心して選手団を送れるだろうというようなお話をいただきました。

5月2日、小中体連の山武支部歓送迎会ということで、これは本来ですと、地区の教育長会の会長がいつも出ているのですが、今回は公務のため出席できないということで、開催地の私がかわりに出席をさせていただきました。この会には、初めて出たのですが、総勢150人はいるのではないかという会で、特に、若手の先生方の交流の場になっているということで、大変有意義な会であるということでした。

6日、九十九地区の公立幼稚園・こども園PTAの総会並びに研究会の定期総会ということで行われました。今、こども園化が進んでいる中で、こども園にPTAがないというところが結構あるそうです。父母会という形はあるのですが先生が入らないということで、PTAがなくなっているんですね。今回の総会の出席PTAは14でした。その後に行われた研究会のほうの総会には、幼稚園のほかにこども園の先生方も来ておりましたので、そちらのほうには26の園がそろっておりました。本来であれば、PTAのそういった交流の場も全部入ってくれたらいいのかなという感じを受けました。

7日、日向小において、学校の規模適正化・適正配置に関する説明会を行ったところです。

8日、第10回記念の山武市陸上競技記録会ということで、成東総合運動公園で開催されております。10回記念ということですが、小中学生が主に出ておられまして、この後に小学校の陸上記録会があるということで、その準備も含めてという形で開催しております。

同日の多文化交流事業は中央公民館の事業で、城西国際大学留学生、それから、市民のサークルの方たちとの交流の場を設けたところでありまして。今後、年間通して何回かいろいろなイベントが行われる予定です。

同日の夜、山武市体育協会の総会が行われました。今回、役員の変更があり、体育協会長さんが高知尾会長から土屋会長に変更になっています。

9日が庁議。10日、定例の校長会議です。

11日、プラットフォーム事業打ち合わせとありますが、これは地方創生の関係で交付金をもらっている事業でございます。学校、教育現場にいろいろな先生方以外のところで、一般市民の方から講師を派遣して、キャリア教育とかそういった授業以外の部分の支援をしていこうというものの取り組みでございます。

同日、歴史民俗資料館友の会の総会、これは中央公民館で開催されました。ここには、市長、議長、文教厚生常任委員会副会長の和田議員、それから芸文協の中村会長が来賓として来られました。

12日、学校の規模適正化・適正配置に関する説明会を、山武中で開催しています。

13日、学校の規模適正化・適正配置に関する説明会を、成東小で開催しています。

同日、在日スリランカ大使来市対応とありますが、日本にいるスリランカの大使のダンミカさんという方が、オリンピックの関係で山武市を訪問していただき、各施設を見ていただきました。その途中、山武南中のほうに視察がありまして、授業を見ていただいた後、給食を生徒と一緒に食べてもらっています。その後、講演をしていただきまして、スリランカの中学生生活、中学生は幸せかということで、ご講演をいただきました。

17日の山武市小学校陸上競技大会ですが、雨天のため、本日、18日に延期となりました。そのため、私は欠席となっております。

17日は、山武市女性の会総会がございました。私と生涯学習課長が出席しました。

18日、本日ですが東上総教育事務所の所長訪問。山武中で教育委員の皆さんの学校訪問を同日で開催したところです。そして定例会の後、本日18時から山武北小で学校の規模適正化・適正配置に関する説明会が予定されています。

以上でございます。

小野崎委員長

報告いただきましたけど、何かご質問ありますか。事務局から補足ありますか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

小野崎委員長

なければ教育長報告を終わりにします。

小野崎委員長

それでは、議事に入ります。

本日の議題ですが、議案第1号「学校評議員の委嘱について」、議案第2号「山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」、議案第3号「山武市図書館協議会委員の任命について」、議案第4号「山武市文化会館運営協議会委員の委嘱について」、議案第5号「山武市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」、協議第1号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」は、氏名等の内容が含まれており、公開することにより個人のプライバシーを侵害する恐れがあるため、公開に適さない事項であることから、教育委員会会議規則第12条の規定により秘密会としたいのですがいかがでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

小野崎委員長 挙手全員。よって、議案第1号、議案第2号、議案第3号、議案第4号、議案第5号、協議第1号は秘密会とします。

◎日程第4 議決事項

○議案第1号

(議案第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 議案第1号「学校評議員の委嘱について」を議題とします。提案理由を学校教育課長から説明願います。

学校教育課長 資料に基づき、委嘱する74名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

○議案第2号

(議案第2号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 議案第2号「山武市スポーツ推進審議会委員の委嘱について」を議題とします。提案理由をスポーツ振興課長から説明願います。

スポーツ振興課長 資料に基づき、委嘱する1名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

○議案第3号

(議案第3号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 議案第3号「山武市図書館協議会委員の任命について」を議題とします。提案理由を図書館長から説明願います。

図書館長 資料に基づき、委嘱する10名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

○議案第4号

(議案第4号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 議案第4号「山武市文化会館運営協議会委員の委嘱について」を議題とします。提案理由を文化会館館長から説明願います。

文化会館長 資料に基づき、委嘱する10名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

○議案第5号

(議案第5号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 議案第5号「山武市学校給食センター運営委員会の委嘱について」を議題とします。提案理由を給食センター所長から説明願います。

給食センター所長 資料に基づき、委嘱する14名について説明。

※審議結果 原案のとおり可決。

◎日程第5 協議事項

○協議第1号

(協議第1号は、秘密会につき概要と結果のみ記載)

小野崎委員長 協議第1号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」を議題といたします。学校教育課指導室長から説明をお願いします。

指導室長 資料に基づき、新規申請分(11世帯、14名)について説明。

※審査結果 新規10世帯12名について認定。

小野崎委員長 ここで秘密会を解きます。

◎日程第6 報告事項

○報告第1号

小野崎委員長 報告第1号「市内幼・小・中・こども園運動会・体育祭への出席について」学校教育課長から、報告願います。

学校教育課長 それでは、資料の9ページをご覧ください。運動会・体育祭への出席について、4月の定例会でお諮りしました教育委員さん方のお名前を入れさせていただきました。市長、副市長の参加について市長部局との連絡がとれましたので、市長、副市長は年間を通しての参加ということで○印をつけさせていただきました。
以上でございます。よろしく願いいたします。

小野崎委員長 9月、10月の日程なので、教育委員の出席については、8月ぐらいでよろしいですか。

五木田委員 はい。

小野崎委員長 では、8月ぐらいに決めますので、皆さん、資料に記載の期日について予定しておいてください。

○報告第2号

小野崎委員長 報告第2号「山武市小学校陸上競技大会結果について」学校教育課長から、報告願います。

学校教育課長 山武市小学校陸上競技大会については、5月17日に開催予定でしたが、雨天により延期となり、本日、競技が行われております。よって、次回定例会の報告事項としてお願いしたいと思います。

小野崎委員長 では、報告第2号は第6回定例会の報告事項といたします。

○報告第3号

小野崎委員長 報告第3号「平成28年度山武市青少年スリランカ派遣事業申込状況について」生涯学習課長から、報告願います。

生涯学習課長 それでは、資料10ページをお開きください。報告第3号「平成28年度山武市青少年スリランカ派遣事業申込状況について」ということで、募集期間は4月8日金曜日から5月9日まで、約1カ月間、募集をかけた申し込み状況の報告になります。

申し込み総数は11名でございました。男女区分は男性が5名、女性が6名、市内の中学生が5名、高校生が6名でございました。市内、市外の区分で見ますと、市内が7名、市外が4名でございました。学校別内訳は、成東高校が4名、千葉敬愛高校が1名、成田国際高校が1名、山武中学校が3名、山武南中学校が1名、成東中学校が1名。

この後、5月14日土曜日、面接を行いまして、この結果については5月23日に研修生を決定する予定でございます。

以降は、参考で前回、報告いたしましたスケジュールをまとめたものでございます。

以上でございます。

小野崎委員長 ただ今報告がありました。資料をご覧になっていかがですか。何かご意見ありますか。教育長から何かありますか。

教育長 今、教育部長を含めて先遣隊が視察へ行っております。

高柳委員 定員は10名ですか。

生涯学習課長 定員は10名です。

高柳委員 11名ということは、1人、面接で。

生涯学習課長 はい。面接の結果で、この後、研修生を決定するわけですがけれども、予算上は10名、要項上も10名になっておりますので。

高柳委員 10名にするということですね。

生涯学習課長 はい。

高柳委員 わかりました。

五木田委員 申込している11名全員を、研修に参加させることはできないの
ですか。

教育長 あまり差がない場合はそうしてあげようということで今、検討
はしております。

小野崎委員長 了解しました。

○報告第4号

小野崎委員長 報告第4号「平成28年度山武市少年海外派遣事業計画について」生涯学習課長から、報告願います。

生涯学習課長 それでは、資料11ページになります。報告第4号「平成28年度
山武市少年海外派遣事業計画について」、こちらはニュージーラ
ンドの研修になります。

対象といたしましては、市内に住所を有する中学2年、3年及
び高校生、計18名を募集要項で定めています。

去る4月6日水曜日に、実施要項を決定いたしました。4月
21日木曜日に、市内中学校へ募集要項を配布いたしました。5月
2日月曜日に募集の受付を開始いたしまして、本日までのところ、
4名、募集を受け付けております。内訳といたしましては、中学
生が4名で、成東東中学校2名、成東中学校2名というのが本日
の現状でございます。

5月13日、派遣事業の事前説明会を第6・第7会議室で行いま
して、このとき見えた参加を希望する方々は19名いらっしゃいま
した。保護者の方と合わせますと、40名規模の説明会になりました。
5月31日には募集を締め切りまして、6月11日に選考会（面
接）を実施いたします。6月24日、研修生の決定を行います。

7月6日に第1回目の事前研修会、結団式を行います。その後
の研修が3回、7月22日金曜日が第2回目、8月3日水曜日が第
3回目、8月10日水曜日が第4回目ということで、渡航の手続等、
最終確認を行います。

8月16日火曜日から23日まで、ニュージーランドのオークラン

ドシティ、学校はパ克蘭ガ中学を研修させていただき計画になっております。帰ってきました、8月29日に第1回の事後研修会を行うという流れになります。

次ページ以降は要項になっております。

ご報告は以上でございます。

○報告第5号

小野崎委員長 報告第5号「行事の共催・後援について」教育総務課長から、報告願います。

教育総務課長 報告第5号について説明をさせていただきます。14ページをご覧ください。4月に申請がありました行事の共催及び後援についてのご報告をさせていただきます。

記載のとおり、行事の共催は2団体から、後援が7団体からございまして、書類等を審査した結果、適正ということで、それぞれ承認してございます。それぞれの申請書類につきましては、15ページから添付させていただいておりますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

○報告第6号

小野崎委員長 報告第6号「6月の行事予定について」各所属長から、報告願います。

※出席した各所属長から6月の行事予定について報告。

○その他

小野崎委員長 その他ということで、学校教育課長から報告願います。

学校教育課長 それでは、その他ということで報告させていただきます。

「英語教育推進事業」と書いてございますように、次代の子どもたちの英語力を高めよう、外国語コミュニケーション能力の向上を目指そうということで本年度から取り組ませていただきます。

内容は、全市内の中学校2年生、3年生を対象に、英語検定の受験料を全額補助させていただきます。子どもたちによっては、これまで塾等で英検を受けていた子どもたちもおりますし、もちろん今回初めて受験するという子どもたちもおります。英語検定の試験が、6月、10月、1月の年3回ございます。特に3年生に関

しては、1月になってしまうと、入試が始まってしまいますので、やはり10月の試験が多くなると考えています。1人1回の補助でございますので、例えば、1回目を受けて補助をいただき、受かった、だめだったからもう一回というものではなく、年1回について補助をしていく取り組みでございます。

それに伴い、2段目に書いてあります英語力アップ講座については、英語検定に向けての集中講座を、具体的には夏休み、英語検定に近い土日を使い、会場は各学校をお借りしながら取り組む予定でございます。

また、8ページに異文化理解出前講座というものを載せてあります。先ほどのグローバル化の部分も含めて、小学生も含め、小中学校の全児童生徒を対象に、異文化について理解を深めることを目的に、外国の方々に来ていただいて、内容的には、5番目に書いてあるように、小学校は低学年、高学年に分かれてゲーム等を含めながら45分、中学校は50分の講座を開いて異文化になれ親しもうという取り組みを、本年度、考えております。これは年1回の取り組みであります。

続いて、6ページをご覧ください。こちらは、山武市小中学校で共通したオリジナルのダンスを子どもたちに伝えていこうという取り組みでございます。オリジナルということでダンスの曲の選定、振付等、山武市の子どもたちはみんな卒業したときに、共通したオリジナルダンスを踊れる、ダンスの内容はヒップホップダンスとしており、現在、計画を進めております。今日、それぞれの学校の職員の代表に集まってもらって、幾つかオリジナルの曲の中から選んでもらう予定です。

なお、このオリジナルダンスについては、7ページにありますような形で、今後、取り組んでいきます。よく小学校などは運動会のときにダンスをやって発表したりしますので、できれば今年度、春は無理ですので、秋の運動会で踊れる学校があるとよいと思います。また、来年はぜひ小中学校19校全てでこのダンスが発表できればと思っています。また来年度には、運動会や体育祭ではなくて、そのダンスの発表会を1回、計画して行う予定です。

続きまして、9ページでございます。「地域人材活用教育支援プラットフォーム形成事業」について報告いたします。GAA、Golden Age Academyと呼ばせていただいておりますが、高校卒業後の人口流出に歯止めをかけることを目的に、成田空港をはじめとした地元の魅力的な職場への就業者を増加させることや、大学

を卒業後に地元に戻ってこようという郷土愛の醸成が柱になっています。このため、基礎となる学力・生活力の向上はもとより、①成田空港圏という立地を活かしたグローバル教育と②ローカルな課題解決能力の養成を継続的に行うため、地域人材の参画を得た「プラットフォーム」を形成し、若者の転出の抑制・定住促進を進めるものです。具体的には、今、それぞれの学校では、地域の方に協力いただいご指導等をいただいておりますが、学校単位ではなく山武市全体で人材センターのようなものを立ち上げ、子どもたちの指導にかかわってもらいたいというものです。

なお、これに関する調査研究員として、4名の方をお願いする計画です。以上が今年からの新しい事業でございます。

あと、学校教育課では、昨年度から幾つかのオリンピック・パラリンピック関係での事業を行っております。まず、イングリッシュカフェとして、その時間は英会話のみでコミュニケーションを図りながら、異文化に触れるという取り組み。また、スポーツ用品送付事業として、各学校から使用されないスポーツ用品を集め、スリランカに送る取り組みをしています。

また、一校一国運動として、各学校が1つの国について詳しく調べたり、交流をもったりする取り組みも行っています。さらに、海外少年スポーツ交流事業としては、野球を通じて他国との交流を図っています。以上でございます。よろしくお願いいたします。

小野崎委員長

それでは、質問、ご意見等はありませんでしょうか。

教育長

最初に補足しておきますが、今、説明させていただいているその他の上から5番目までの事業が、ほとんどが新しい事業になっています。これは、山武市が進めています地方創生の関係で、まちづくりの目指すグローバル社会で教育という部分がありますので、教育にかかわる部分として、地方創生の国からの交付金をいただいでやっている部分になります。そういったことで新しい事業がこれだけ入ってきているとご理解いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

高柳委員

検定1回は、お幾らぐらいですか。

学校教育課長

級によって金額が若干違いますが、2,000円から3,500円、4000円ぐらいの金額です。級が上がるごとに金額が高くなります。

- 高柳委員 かなりするんですね。何級でも、1回は。
- 学校教育課長 そういうことです。ただ、準会場といって学校で受けられる級が2級までですので、1級となってしまうと、1級を受験する児童生徒は、会場が本会場となり、学校での受験はできません。先日事前調査したところ2級を受けたい申出が1人おりました。
- 五木田委員 これは公認ライセンスになるのですか。中学校2年生ぐらいだと、どの程度が標準ですか。
- 学校教育課長 頑張れる子は準2級の取得を目指しています。
- 五木田委員 普通に努力して中学2年生で3級程度ですか。
- 学校教育課長 卒業するときには、3級程度は取得させたいです。
- 小野崎委員長 準2級というのがあるけど、準3級というのはないのか。
- 学校教育課長 2級は準2級がありますが、準3級はありません。
実は、これは高校進学する際の内申書にも記入できますので、高校によっては、何級を持っているとプラス何点というのが示されており、級の取得を目指している生徒もいます。
- 高柳委員 ありがとうございます。わかりました。
- 小野崎委員長 中学2年生で4級を受けて、3年生で3級を受けたら、それは補助が受けられますか。
- 学校教育課長 受けられます。
- 教育長 山武市では今、4級取得50%以上を目指すことになっていますが、国や県では中学校卒業時点までに3級を50%以上という目標があります。山武市でも最初、国と同じにしようかと思いましたが、実態を調査したところ、急には3級は厳しいということで、4級からとなりました。
- 小野崎委員長 3級クラスになると、やっぱりヒアリングをやるんでしょう。

学校教育課長 そうですね。ヒアリングやリスニングもあります。

小野崎委員長 それでは次の共通ダンスですが、何かご質問等がありますか。
私から要望ですけど、大平小だったかな、子どもたちが運動会で踊りますよね。1曲目を踊って、2曲目が親御さんも入って踊るような、盆踊りじゃなくて少しダンスっぽいものをやるように記憶しているんだけど、そういうのもいいなと思っているんです。だから、あまりハードじゃなくて、ヒップホップ系でいいんでしょうけど、子どもたちが踊ったら次に親御さんが入れるようにすると、小学校の運動会にみんなが入れるのかなって思ったんですよ。だから、そういうのも1曲あるとおもしろいと思います。

学校教育課長 今、委員長からお話があったことについては、小学校1年生から中学校3年生まであるので、曲は同じ曲ですがテンポの違いといったものや、基本的な動作は一緒ですが、小学校低学年と中学生でそれぞれ振り付け等を多少変えながら行っていきたいと考えています。また、各小学校には、伝統的なダンスがあると思います。それは、それぞれの学校で残していただき、さらに共通したダンスについても取り組んでいきたいと考えています。

高柳委員 ヒップホップって、隣とぴったり同じ動作じゃなくていろいろに動いていますよね。基本はあるとは思いますが、それを考えると学年相応の踊り方が出てきて楽しめると思います。

学校教育課長 やはり、基本的な動作というか、ステップの踏み方はあるようです。実は、今回、指導していただくにあたっては、プロの方に学校を何度か回っていただき、指導していただきながら進めていくという形で考えています。

高柳委員 ステップは同じだけど、腰の振り方や手の動かし方はいろいろやっているような気がしました。よくわかりませんが、楽しみです。

教育長 基本的な動きは幾つかパターンがあって、例えば低学年で習っていたものにそのまま高学年でさらにプラスアルファをして、より高度な、いい踊りにできる。それがみんな共通していける。

中学校に行ったら、それをまたベースにして、各小学校で同じことである程度の踊りができるようになっていたところを、さらに中学校としてのダンスにして完成するというように、さっきも言ったように分けて、低学年用、高学年用、中学生用と。例えば、今までだと、それぞれの学年で違うダンスをして別々だったものが、やり方によってはみんなで踊ることも可能になってくる。全員がぴったり同じ踊りをするのではなくて、低学年は同じ曲の中で踊りがあり、高学年はという形になってくると思います。

高柳委員

それがヒップホップのいいところかもしれませんね。

現職の先生たちの代表が、曲選びぐらいまで検討しているのですか。

学校教育課長

そうですね。基本的な踊りはプロにお願いしますが、まず先生方にも周知しなくてはいけないので、夏休みに先生方に何回か集まっていたいで講習会を開き、また、ここにも書いてありますが、それだけでは足りないと思いますので、DVD等も作り子どもたちに視聴させ、周知していきたいと考えています。

高柳委員

夏はダンス講習会なんかをやっていましたからね。

学校教育課長

そうですね。実技講習会も実施する予定です。

小野崎委員長

次に、異文化理解出前講座について、何かございますか。これはどんどん接してあげればいいね。やっぱり、接すると英語が必要だなというのがわかると思います。英語で話を聞く、話したいなということが出てくる。そう思います。

今関委員

これはどんな時間に出すんですか。

学校教育課長

学校においては、1日1時間を考えています。体育館に集ってもらい、小学校だったら1年生から3年生までの低学年と、4年生から6年生までの高学年に分かれて、総合的な学習の時間や学活の時間、特別活動の時間などといった時間を使って講座を行う予定です。

今関委員

ありがとうございます。

学校教育課長 一応、講師としては、いろいろな国の方が5、6名、来てくれるということで今、お願いしているところです。

小野崎委員長 いろいろな国を見て刺激を与えることは、私は賛成です。
次に、9ページのプラットフォーム形成事業。グローバルって何かなと思ったけど、説明が書いてあったのでわかりましたが、グローバルがわからなかつです。

教育長 今回の地方創生に申請するためにつくった造語なんです。

小野崎委員長 それではこの件については、よろしいですか。

(「はい」の声あり)

小野崎委員長 続いて、松尾公民館地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金について、松尾公民館長、お願いします。

松尾公民館長 では、松尾公民館の地方創生関係の対象の事業について、2つご説明いたします。松尾公民館公営塾運営事業と、松尾公民館ダンス振興事業の2つがございます。

公営塾に関しましては、「松尾高校生と共に育てる学びの場～成長する公営塾～」というコンセプトで越川前館長とともに昨年度、考えまして、生徒や学校側と情報共有し、松尾高校の魅力化向上のために運営していくということです。ここで地域再生の斉藤マネージャー、地域再生マネージャーというのは総務省のアドバイザーにも登録されている方なのですが、その斉藤俊幸氏をアドバイザーにお迎えしまして、地域の人材を活用し、受験科目だけではなく地域や生き方を学ぶ場所、また、キャリア教育の場所とするということで打ち合わせを行っております。将来的には、斉藤俊幸さんにいつまでも来ていただいてもしょうがないので、地元の方で構成しますGAAの方々に事業の一部として担ってもらいたいと思っております。

先週、13日に打ち合わせしたところで決定している事項をご報告させていただきます。

対象が松尾高校の1年生から3年生で、募集人員は12名です。たくさん来ていただいたほうがいいのですが、学校で受験勉強をする勉強部という部活があるそうで、そこに50人ぐらいいて、

「本当にお勉強ができる子はそちらに行くよと。」とのことなので、斉藤前校長と一緒に話し合いに入ってくれているんですけども、そういう子ではなく、不登校になりがちとか、部活に入っていない、というような子たちを引き上げてあげる場所、いる場所としてあればいいかなということ、パソコンルームの机がちょうど12名分設置できたので、机の数だけの募集人員を決めさせていただきました。

開始の時期は、契約の関係もございまして、6月10日金曜日から始めましょうと。これは当初の予定どおりでございます。時間は、放課後は4時ぐらいから下校になるとのことなので、16時から19時の3時間。電車の時間は最終ではないですが、19時十何分の電車があるということで、その電車の時間までここにいてもらおうと。その後は、休館日を除く毎週金曜日に来ていただくということで考えています。夏休みなど長期休暇の運営については、定期を買わない子も出てくるので、ここに来てもらった高校生の要望やお話を聞きながら、今後、検討していきます。

場所は、山武市農村環境改善センター、松尾ふれあい館1階の生活研修室、去年9月30日までシルバー人材センターが入っていたお部屋です。そこを空けていただきまして、ついこの間ですけれども、27年度3月、予算を何とかやりくりいたしまして、インターネット接続環境の整備を完了いたしました。パソコンは、松尾藩の資料館になった部分にありましたITルームのパソコンを21台、譲り受けまして、そこにインターネットを接続できるようになっております。

平成28年度の予算は、3月補正で計上しました加速化交付金として677万8,000円あります。4,000円が対象から外れておりますので、加速化交付金申請額としては677万4,000円となっております。今、推進交付金というのがありますけれども、これは新しくできたそうで、平成28年度における地方創生推進交付金の申請予定としては、6月の議会で追加補正を予定しておるところですが、やっぱり英会話を頑張りたいと前校長先生からアドバイスがありましたので、英字新聞などの雑誌を購入したり、雑誌を置くラックなどを購入するとして追加させていただきます。

平成29年度以降は、図書館から持ってきたパソコンが平成24年に導入したもので5年が過ぎるので総入れ替え、あとは、公営塾の運営委託費等を想定して、今、企画政策課と相談して検討しているところでございます。

公営塾は以上です。

ダンス事業につきましては、ご存じのとおり、昨年10月1日に松尾公民館がオープンしまして、ダンススタジオはかなりスタッフも増えておりますが、ダンスによるまちづくりと市長もおっしゃっているとおり、これを展開してきております。各種ダンス講座を開催しまして、そこから、公民館ですので定期サークル設立へ誘導するとともに、定期的にダンスイベントを行う予定です。

本日時点で既に開講済みの講座が、キッズヒップホップダンス講座は未就学の年中児から小学校3年生対象で3クラス行っております。あと、大人のフラダンス講座は18歳以上の男女で、成人女性の方がお二人、受講しております。

今後は、成人初心者や男性、中高生のキッズからもっと上手になった子たちを対象にしたヒップホップ講座を考えております。バレトン講座は元気館でやっている講座ですけれども、成人の方の健康づくりとして考えています。そのほか、高齢者のダンス講座や、イベントに関しましては、10月1日が今年は土曜日で、2日が日曜日なので、どちらかで開館1周年記念のダンスイベントを行う予定でおります。

平成28年度予算は、3月補正から繰り越された、508万6,000円です。加速化交付金の額が少ないんですけれども、山武市全体で8,000万円ということだったので、削られた部分がありまして、加速化交付金申請額としては461万6,000円となっています。

今年は推進交付金もいただきたいというか、手を挙げる予定ですが、前回、ご報告がございました4月23日、24日、5月8日の菅原小春さんのチャリティーワークショップを行ったときに、たくさん来過ぎてしまい、ダンススタジオに入れませんでした。多目的ホールを利用させてもらったんですけれども、やっぱり床がダンス仕様じゃないために床が震度3ぐらい揺れてしまって、その辺も心配なので、せっかくなので、あそこの施設2つを一体化してダンスで利用していけるように、いただけるものなら床の改修工事や、あそこは平成元年落成で音響施設もかなり古くなっておりますので音響設備の更新工事、ダンスイベントの関係備品等で手を挙げていきたいと思っております。

今年度はそういうところですが、29年度以降では、ホールの床の改修工事、ダンス講師の謝礼やイベントの出演報酬などを想定しております。

以上でございます。ありがとうございました。

小野崎委員長 ご質問ありますか。教育長、補足ありますか。いいですか。

教育長 十分、説明していただきました。

小野崎委員長 12人の机の数があるけど、何かもっと応募が来そうですね。

松尾公民館長 その辺がちょっと読めないところで、最初は少なく集めて増やしていくという形で、欲張らず慎重に進めていきたいと思います。

小野崎委員長 よろしいですか。

(「はい」の声あり)

小野崎委員長 続いて、山武市教育委員会ジャーナルについて、学校教育課指導室長から報告願います。

指導室長 それでは、ご報告させていただきます。

4月19日に全国学力・学習状況調査の実施ということで、小学校は6年生、中学校は3年生を対象に、市内19校が計画的に実施することができました。結果は8月下旬にこちらに届いて、それをもとに山武市の状況を分析し、またさらに学力向上に向けて取り組みを進めていく予定であります。

21日に管内校長会議がありまして、総務課、管理課、指導室それぞれ、今年の重点ということでお話がありました。

規模適正化については省略いたします。

4月28日に、英語教育推進担当者会議ということで、先ほど説明いたしましたが、英語検定、英語力アップ講座について、各中学校の担当の先生を集めて、これからの見通しの打ち合わせを行いました。市内の学校の情報等ということで、4月末までに寄せられた情報を分類して載せてあります。

最後に、教育関連情報・ニュースということで、困窮児童の学力支援ということで、国のほうも動き始めておりますが、市としても、先ほどの要保護、準要保護の増加というのは、突き詰めていくと、学力などの低下を招いている部分もあるのではということで、それについてはお金だけではなく、教育支援ということで人材を派遣して、支えていかなければいけないと感じております。教育委員会ジャーナルについては以上です。

小野崎委員長 その他、報告や質問などはありますか。五木田委員どうぞ。

五木田委員 これから運動会が始まる訳ですが、組体操が話題になりましたが、山武市教育委員会としては、各学校長の判断に委ねると言うことでよろしいですか。

学校教育課長 今、ご質問ありました、組体操については、原則、校長の判断に任せるということで、各小中学校に教育長名で通知をいたしました。なお、現状でいいますと、成東中が組体操を実施しております。ですが、平成28年度は実施しないという報告を受けております。小学校については、5校が実施していましたが、怪我が多いと言われるような、高度な種目については、特に実施しておりませんでしたので、こちらといたしましては、学校長の判断に任せるとしております。

五木田委員 わかりました。

小野崎委員長 最後になりましたが、生涯学習課長より報告願います。

生涯学習課長 当日配布資料の12ページになります。ホームステイ受け入れ家庭の募集についてでございます。こちらについては、隔年で行っておりますが、ニュージーランドとの交流の受け入れになります。こちらの依頼を6月上旬に各中学校のほうに配布しますが、募集期間は6月13日から7月8日となっております。受け入れする中学生はニュージーランドのパ克蘭ガ中学校の生徒12名、受入期間が、9月24日から28日までということです。募集家族につきましては、現在、調整しておりますが、成東中、成東東中、松尾中、蓮沼中の4校になる見込みです。登録方法につきましては、登録用紙を各学級担任の先生に提出していただくこととしております。報告は以上です。

小野崎委員長 応募家庭がたくさんあるといいなと思います。

その他に報告することがなかったら、以上で教育委員会第5回定例会を終了します。皆さんご苦労様でした。

◎閉会 午後3時10分